

新型コロナウイルスの感染予防の取り組みについて

新宿高速バスターミナル株式会社

バスタ新宿では、新型コロナウイルスに対する感染予防のため、日本バス協会が推進する「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に準じ、下記の感染予防対策を行っています。

ご利用のお客さまにおかれましても、咳エチケットや手洗いなどの感染予防のほか、待合室内での会話は控えめに、お並びいただく際には前のお客さまとの間隔をあけていただくなど、周りのお客さまへのご配慮も含めてご協力をお願いいたします。

■バスターミナル内の感染予防対策

待合室やバスのりばでは、次の感染予防対策を行っています。

- ・待合室内の定期的な換気
- ・感染予防をお願いする放送や館内告知（掲示物等）の実施

<お客さま告知の例>

ご利用者の皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当バスターミナルをご利用の皆様におかれましては、引き続き感染予防対策へのご協力をお願いいたします。



アルコール消毒



マスクの着用



手洗いの実施

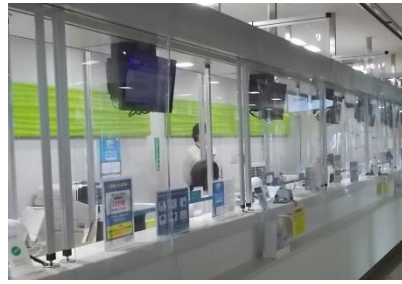


来館前の検温

- ・アルコール消毒液の各箇所への設置
- ・定期的な消毒の実施
 - 待合室ベンチ
 - 発券カウンター
 - パンフレットラック
 - 自動販売機や飲料自動販売機、コインロッカーなど
 - （タッチパネルや現金挿入口、釣銭トレイなどのお客様の手に触れる箇所の消毒）
 - トイレの個室ドアノブ
 - エレベーターボタン
- ・発券カウンターやインフォメーションカウンターへのパーテーション設置



待合室内消毒作業の様子



発券カウンターのパーテーション

■当社従業員の取り組み

- ・従業員の健康管理（出勤時の検温結果報告、体調不良時における経過観察・報告の徹底）
- ・勤務中のマスク着用の徹底
- ・手洗い・手指消毒の徹底
- ・窓口内や事務所などバックヤードの定期的な消毒作業

以上